

でんじこうはん

電磁鋼板

■ 用語解説 ■

電気エネルギーと磁気エネルギーの変換効率が高い鋼のことである。1900年、イギリスのハドフィールドが発見したもので、主に、発電所の発電機、変電所の変圧器、モーターなどの鉄芯に使われる。近年ではモーターの鉄芯用として、ハイブリッドカーに搭載されるようになってきており、ハイブリッドカーの性能を左右する重要な部品の一つである。